

様

々なコンペ企画
やサービスを実

施していても、他の

ゴルフ場との

差別化はな

かなか難

しい。そ

こで、

少して

も差を

つけよう

と、従業員

の資格や特技を

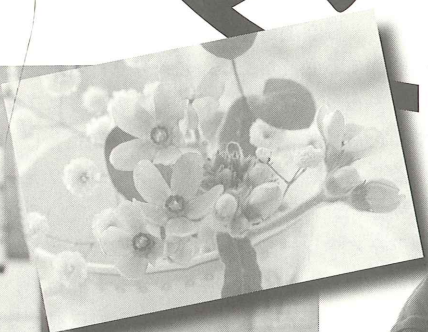
活かした企画やサービ

スを実施し、好評を得て

いるゴルフ場がある。

従業員の 技あり サービス

一味違う
ゴルフ場に



非常に多く、毎回予約はすぐに埋まってしまう。支配人の田中真澄氏はこのコンペを以下のように評価している。

「副支配人は、人柄がよく、お客様からも部下からも慕われています。見た目は、体が大きくて豪快なスウィングで見応えもあります。予約の苦しい時期のコンペですが、非常に集客力があり、助かっています」

来場者の 五感を刺激 する特技

見た目だけでなく、匂いを楽しむことができるのが生花のよいところ。山梨県の甲斐駒カントリークラブ（18H・M）では、毎月数回の頻度で従業員たちが花を活けている。来場者を迎えるロビーに飾られる花は、実家が花農家のスタッフが無償で提供している。それを、フロントの女性スタッフが交代で飾り付けを担当する。特に専門的な知識があるわけではないが、おもてなしの心を大切にして、創意工夫を重ねているという。

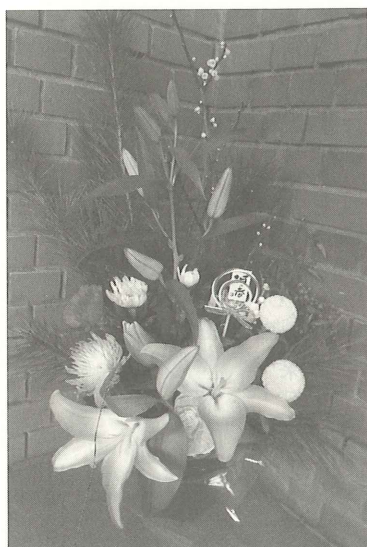
「皆様、季節の花を楽しみにしているようです。一般に花は女性向けのイメージですが、当ゴルフ場では、男性メンバーに好きな方も多いです。コンペの景品に、花がないと残念がる方がいます」

とは、支配人の篠原芳英氏。

普段はロビーに花を飾るが、正月にはいくらかお金をかけて、更衣室やトイレなど要所にも飾りつける。

正月気分を盛り上げるために松竹梅を意識したデザインにしているのだが、材料の梅と松はコース内から、竹はメンバーが所有する竹林から調達している。

花以外に五感を刺激するものとして、耳で楽しむものがある。栃木県の鹿沼カントリー倶楽部（45H・M）で好評なのが、コンペのBGM



お正月用の飾り付け

として実施しているピアノの生演奏サービスだ。

演奏者は、平日にピアノ教師として活動をし、週末に同CCのレストランで働く女性スタッフ。その腕前を披露するのは、誕生月のメンバーが無料で参加できるバースデーコンペ（同伴者は税込10000円）で、自前の電子ピアノを持ち込んで演奏している。

「このコンペは、スタッフが様々な企画やゲームを用意して、誕生月のメンバーをお祝いしようと企画したものです。どんな内容が喜ばれるのか、従業員同士で毎回、案を出し合っています。彼女には、その一環として演奏してもらいました」

と、支配人の神山新一氏。

最近ではスケジュールが合わないため実施できていないというが、メンバーからは演奏を望む声が上がっているという。

「ピアノの生演奏は、高級感があって雰囲気がよくるので、参加者からは好評です。ワイワイ騒ぐの

も楽しいですが、ときには音楽に聞き入るのもよいものです。機会を見て、また実施したいですね」（神山氏）

歌や 創作ダンスで 日頃の感謝を 表現

北海道のフォレスト旭川カントリークラブ（18H・M）では、夏と冬の年2回開催する感謝祭コンペで、7〜8名のスタッフが歌や流行りの曲に合わせた創作ダンスを5曲ほど披露している。ダンスをするのは、20〜70代と幅広い年齢層のスタッフたちだ。

「メンバーの方々に私たちの日頃の感謝の気持ちを、他にないもので表現したいという思いから始めました。また、社員同士の一体感も生まれるのではないかと思います。私や常務も衣装を着て盛り上げています」

と、支配人の境康宏氏は話す。

歌やダンスのほかにも、夏（8月下旬）にはコンペ後に縁日的な催し物を実施している。一方、冬は冬季クローズがあるため、文化の日（11